

主要制作スタッフ

古見 修一（ふるみ しゅういち）＜ガスパビリオン 総合プロデューサー＞

1985年国際科学技術博覧会(つくば博)、1988年アジア太平洋博覧会、1993年TAEJON EXPO(韓国)等々、国内外の博覧会において、多くのパビリオンをプロデュース。また、企業の展示館やテーマパークなど空間環境開発の総合的なプロデュースも行なっている。

中野 利彰（なかの としあき）＜メインショー 脚本・総合演出＞

作曲家の故いずみたく氏との出会いによりCMの演出を始める。以降、ディレクター歴30有余年。カンヌ、ACCなど内外のCMフェスティバルで多数の作品を受賞。近年はハウステンボス、倉敷チボリ公園などテーマパークのアトラクション演出も手掛けている。

塩田 泰造（しおだ たいぞう）＜メインショー 脚本・舞台演出＞

大学在学中から映画と演劇の二つのジャンルに親しみ、卒業後広告の世界へ入る。CMのディレクターとして奔走しながら、自らの劇団「大人の麦茶」を主宰、年に数回の公演を行っている。

渋谷 毅（しぶや たけし）＜メインショー 音楽＞

東京藝術大学作曲科に学ぶ。在学中はジョージ川口らのトリオにピアニストとして参加。80年代後半以降は渋谷毅オーケストラを中心に活動。作曲家としても映画・CM・歌謡曲・童謡など幅広いジャンルの作品を提供している。

山川 啓介（やまかわ けいすけ）＜メインショー 作詞＞

レコード・CMの作詞、ミュージカルの脚本、コンサートの構成など幅広く活動。『ここにこぶん!』などの幼児向け番組の原作や脚本も手がける。『ふれあい』『時間よ止まれ』『聖母たちのララバイ』『北風小僧の寒太郎』など代表作多数。

ヒロ・サカイ＜メインショー マジック監修＞

テーブルマジックから大劇場でのイリュージョンまで、あらゆるジャンルを手掛けるマジシャン。デビュー以来、ライブやTV番組出演を中心に、構成・執筆など幅広く活動。またその優れた創造性に対し、内外のマジックアワードを受賞している。

ひこね のりお ＜展示ホール キャラクターデザイン＞

東映動画、虫プロダクションでアニメーション制作に携わり、以降フリーのイラストレーターとして活躍。「カールおじさん」「サントリービールのペンギン」など、幅広い層に親しまれるキャラクターを数多く生み出している。

以上